

# foodbank

## utsunomiya news

vol. 32



準備した食品を、手際よく袋詰めしています。入れる順番をコールし合って元気いっぱい！始まる前から盛り上がり、外の寒さを吹き飛ばしていました。一方男性陣は米や野菜の袋詰めを黙々とこなすのでした。

### 第29回食品配布会、大成功！

12月23日に、宮っこ元気食堂をお借りして食品配布会を実施しました。今回は、子育て世帯と学生にターゲットを絞ったこともあり、子どもたちの元気な声会場を沸かせていました。当日を迎えるにあたって危惧されていた食品の準備も、やさしい寄付者に支えられ十分な量が揃えられました。事前準備から当日の運営まで、ほとんどボランティアの力でやりきるといって、フードバンクうつのみやの底力に脱帽です。



下野新聞に、カラーで取り上げてもらいました

### 12月 年末・冬募金へのご協力ありがとうございました。食品配布会も無事できました。

12月8日に、栃木県の補正予算で、フードバンク団体に対しての助成が計上されました。1団体上限300万円で、食品や日用品の購入に加え、冷蔵・冷凍設備の設置にも活用が認められています。FBうつのみやでは11月から、宇都宮市医師会の協力で、調理後真空パック&冷凍された栄養価の高い食品の寄付が始まりました（そのための保管用冷凍庫も宇都宮医師会に設置していただきました）。ただ食べることを支えるのではなく、**食育や健康寿命延長も意識できる**かもしれない食のセーフティーネットが誕生しつつあることを、とても嬉しく思います。

宇都宮市では12月末から、住民税非課税世帯に対する給付金（続けて住民税課税で所得税非課税世帯への給付が始まる）が出たこともあり、駆け込み需要が少なく比較的穏やかな年末をでした。



1/27(土) プロバスケットボールチーム「宇都宮Brex」の公式戦の会場でフード&ライフドライブを実施し、多くの食品と日用品が集まり大成功でした。

### 1月 FBU再出発のための移転先が決まりました。

2024年の幕開けに「令和6年能登半島地震」という災害が起こりました。被災地の一日も早い回復と、被災された方の日常が一日でも早く取り戻せることを願います。当会のボランティアさんも現地に赴き、精神的肉体的なケアなどに参加されました。現在も継続支援のボラを募っています。

さて、話題は変わりまして、自身のことです。多くの人に支えられ、なんとか移転先が決まりました 🌸 宇都宮市宝木町2丁目目で再出発します。栃木県からの助成金もタイミングが合い、冷凍冷蔵の設備も充実しそうです。今よりも広くスペースが確保できるので、新たな取り組みの可能性も探れるのではと夢と希望が膨らんでいます。また、相談兼パントリーを、とちぎボランティアネットワークの移転先（宇都宮市中央2丁目）でも展開します。市役所の近くなので、これまで利用していた方も安心だと思います。

不安材料は、お金👉引っ越し&改修&ランニングコスト増です。年末冬募金で、多くの方にご支援いただきましたが、目標の27.5%までしか到達しませんでした。引き続き寄付の募集を行いますので、ご協力お願いします。

- 10日●オリフェスでインターンの学生中心にフードドライブ
- 17日●サンタdeランに参加

FBUからは、ラン&クリーンの誘導ボラに協力いただきました。古田土さん田村さんありがとうございます。また、クリーンには、精鋭（木下さん、関谷さん、藤岡さん、金さん）がチーム参加し、見事優勝を果たしました。すごい！

- 22日●栃木県を通してヨークベニマルからお菓子の寄付
- 23日●食品配布会@宮っこ元気食堂

- 17日●シルバー大学校で徳山理事長講和

- 25日●新年ランチ会開催

- FBUボラとスタッフが楽しい時間を共有しました
- 27日●宇都宮ブレックスFD

試合会場でフードドライブ実施。多くのファンから食品や励ましのメッセージをいただきました。



発信



FBUの視点



## 食品で命をつなぐだけではダメ

### 宇都宮市医師会が立ち上がった！

「健康格差」を生む「健康の社会的要因」に「食品（食生活）」があげられます。経済的困窮者は、安価で手に入りやすく空腹を満たせる「穀類」や「加工食品」を主に摂取する傾向にあると言われており、こうした食事の質・内容は、その人の健康に不平等や格差を生みます。

現在フードバンクうつのみやでは、食品保存環境の関係で、米、乾麺、レトルト、インスタント食品、缶詰など「日持ちして保存しやすい食品」を主に提供しており、保存に制約があり、調理が必要な生鮮食品（野菜、果物、肉、魚）は、配布が難しい現状にあります。それを危惧した宇都宮医師会によって「フードバンク生鮮食品プロジェクト」が立ち上がりました。私たちには、空腹を満たす食品の提供だけでなく、「健康格差」を解消できる食品の確保と提供が求められていると言えるのではないのでしょうか。

今回は、その架け橋となった本会理事で、とちぎボランティアネットワーク内で独立型社会福祉士事務所を開設し、フードバンクうつのみやで総合相談支援をしている小澤勇治さんに、これまでの経過や、思いを伺いました。

### 健康格差は食生活の差 協力し合えばその差は埋められます。



きっかけは医師の目線

宇都宮市医師会事務局の提案を受けて、当会の団体会員である医療機関の管理栄養士さんたちがボランティア活動の一環で調理した総菜を冷凍小分けし、フードバンクに提供していただいています。

発端は会長の社会支援部会（※①）での「診察時に患者さんに塩分やカロリーを配慮している立場から、困窮者の食品支援で簡単に食べられるカップ麺などを提供するのには気が引ける」との発言でした。「社会的処方（※②）」の考え方を日々の医療活動の中で実践されてきている医師たちの共通の認識と課題なのだろうと思われます。

フードバンク活動から見える課題とこれから

## フードバンク生鮮食品プロジェクト

取り組み開始から2か月

フードバンクには、生活困窮者の方や家族が来所します。中には糖尿病や高血圧症などの病気を抱えている方や、脳血管障害の既往があり会社からはこの次倒れたら仕事はないよと言われながら働いている方が食品を支援してほしいと来ています。

フードバンクで提供できる食品の多くは、簡単に調理ができるような常温保存がきくものがほとんどです。寄付していただいた多くはカップ麺やレトルト食品の類となり、命をつなぐにはとても大切な食品なのですが、こと健康に問題がある方への提供となると頭を悩ませる問題でした。

ここで、発案され始めたものがフードバンク生鮮食品プロジェクトです。今では医師会の一室に設置された冷凍庫には、たくさんのお分け包装された食品があります。内容は焼き魚やカレイの煮つけ、いかめし、野菜炒め、白菜のうま煮、バナナ、リンゴのコンポートなどです。

十一月にフードバンクに冷凍庫が医師会の寄贈で設置され、冷凍食品の保管・提供の環境もできました。

お渡しできていたのはまだ一部の方に限られていますが、感想を聞くと「おいしかった」「久しぶりに焼き魚を食べられて嬉しかった」との声をいただいています。

始まって本当に良かったです。



※① 社会支援部会

医師会の「宇都宮市医師会社会支援部」が定期的に開催する会議を社会支援部会という。2022年よりフードバンクうつのみやもオブザーバーとして参加している。

※② 社会的処方

薬を処方することで患者さんの問題を解決するのではなく、「地域とのつながり」を処方することで、問題を解決するというもの（西智弘氏）



小澤勇治  
社会福祉士

とちぎボランティアネットワーク内に独立型社会福祉士事務所を開設し、フードバンクを訪れる人の困難に寄り添い、生活再建相談を実施している。当会理事。



フードバンク活動は会費と寄付で成り立っています。12月-1月は、  
食品6899.5kgと、年末冬募金等で1,379,000円の寄付が集まりました。

ありがとう  
ごさいました

<食品の寄付をくださった企業、団体>

(敬称略・社名略お許しください)

とちぎコープきずなBOX とちぎコープ カスミ壬生店 カスミおもちゃのまち店 ファミリーマート五代2丁目店 ファミリーマートみどり野南店 ファミリーマート江曾島店 ファミリーマートTSUTAYAインターパーク店 宇賀神新聞店 しのいの郷 宇都宮市ゴミ減量課 戸祭コミュニティセンター 末日聖徒イエスキリスト教会宇都宮ワード ベジファーム 光琳寺 明治安田生命宇都宮東営業部 栃木県ボランティア活動振興センター 松屋製粉 JA栃木中央会 ヒカリ座 社福) 見丘会 宇都宮協立診療所 恵光寺 はやぶさ交通 第一生命栃木支社 浄鏡寺きずなBOX 正光寺 カルビー新宇都宮工場 今泉八坂神社 やさい&くだもの村桜通り店 宇都宮めぐみキリスト教会 生活クラブ生協 ヨークベニマル 宇都宮卸商業団地協同組合 東武百貨店・ボンパドウル 国際ソロブチミスト宇都宮 村井クリニック 東洋測量設計 JSA中核会栃木支部・AIRオートクラブ栃木支部 クボタ宇都宮工場 ふたば診療所 ドコモショップ上戸祭店・ドコモショップ北店 (株)白木屋 積水ハウス建設関東(株) 栃木銀行 アカデミックロード クリティカル 報恩寺 宇都宮少年鑑別所 とちぎ男女共同参画センター 宇都宮中央病院 桂林寺 (株)アオショー ヨークベニマル戸祭店 ヨークベニマル鶴田店 ヨークベニマル泉が丘店 ヨークベニマル御幸ヶ原店 ヨークベニマル築瀬店 カルビーロジスティクス 音楽サークル・ラルゴ 小花塗装 宮っこ元気食堂 日々輝学園高校 栃木県精神衛生協会 陽南コミュニティセンター 陽南中学校PTA (株)ユアテック 社会福祉法人蓬愛会 セカンドハーベストジャパン (株)ヒロキャリアスタッフ 那須赤十字病院 みずほ銀行宇都宮支店 とちぎYMCA 鬼怒川空調(株) 下野市役所社会福祉課 リコージャパン(株) 栃木支社 西川田ひたまり 宇都宮医師会 積水ハウス栃木カスタマーズセンター 積水ハウス宇都宮シャームゾン営業所 積水ハウス(株)宇都宮支店 (株)共栄 門倉事務所 宇都宮社協ボランティアセンター ミヤラジきずなBOX 宇都宮文化センター(株) 泉が丘西自治会 清水建設(株)東京支店栃木営業所 N's Plus さくらんぼ幼稚園 トヨタモビリティパーツ(株)栃木支社 個人(重複含め)174人のみなさま

寄付&会員募集中! 支えてください



<金銭での寄付をくださった方>

(敬称略・社名略お許しください)

宇都宮協立診療所 生協ふたば診療所 小泉直哉 軽部憲彦 石川奈緒美 加藤秀子 村田恵子 池内紀代美 国府谷美知子 細谷小子どもの家 大川もゆる 青木利和 高橋昭彦 上野仁 荒井利之 廣田光子 佐藤元康 山崎寛子 荒井正昭 小林香織 松屋製粉(株) 粕田晴之 (株)八洋フーズ 鈴木登 恵光寺 高橋政美 羽石洋子 永森裕子 積水ハウス不動産(株) 星宮有子 赤羽路美 若林健司 尾原弘一 積水ハウス(株)宇都宮支店 積水ハウス(株)栃木カスタマーズセンター 金貞烈 (株)田中工業 片嶋春恵 森葉子 高橋和枝 積水ハウス建設関東(株)栃木支店 他18名

<新規で会員になってくださった方&会員更新してくださった方>

(敬称略・社名略お許しください)

<新規>賛助会員: 森谷健太郎 鳥居由起子 金奈津枝  
<更新>団体会員:(有)クイーン洋菓子店 正会員: 上野仁 石川智美 大森敏臣 賛助会員: 北島さやか マンスリー会員: 戸部浩子 加藤裕子 木下一成 泉満弘 石川信明 松本佑司 飯塚真弘 木下朗 星宮有子 松尾美智子 並木孝夫 西岡隆 北岡民吉 乃木正彦 西村慎二 牧岡健 漆原秀彦 佐藤ひとみ 他3名

お仲間募集!  
ボランティア  
楽しく活動中!

会員・寄付募集中  
詳しくはHPで



PC入力・情報発信  
入庫管理やHP、SNS、  
チラシ発信しています。

配送&回収

お渡ししきれない食品の活用先  
(施設等)まで食品の配送をして  
います。きずなBOXに集まった食品  
の回収もしています。

生活相談対応

利用希望の方からお話を聞き、必要  
な食品と生活状況の聞き取りをして  
います。生活再建相談につな  
げます。

食品整理

寄付で頂いた食品の賞味期限  
や状態を確認し、食品倉庫に  
てストックします。

イベント等

イベントでのフードドライ  
ブや、食品配布会の企画運  
営を行います。



# 無事フードバンクの移転先が決まりました。 新拠点での新たな取り組みにご期待ください。

今年には元旦に能登半島で大きな地震が発生して重苦しい一年の始まりとなってしまいました。震災の被害に遭われた方には、お見舞い申し上げます。

昨年10月ぐらいから現在の事務所兼倉庫が建物の老朽化により立ち退くことになり、移転先を探していましたがなかなか見つからないことも重苦しさを増している要因となっていました。

フードバンクの移転先を探すことに協力したいということで、多くの人に声をかけてもらい物件を紹介していただいたことに感謝しています。しかし、場所、物件構造、広さ、家賃これらを満たす条件の物件を探すのはとても難しいことであることを実感しました。

幸いにも物件が見つかり、引っ越しの計画を立てて移転先に移ることに邁進しています。4月頃には新しい場所でスタートできるのではないかと考えています。そして、栃木県からフードバンクを支援する補助金を受託することができて、冷蔵、冷凍施設を設置することになり、懸案であった冷蔵、冷凍が必要な食品を取り扱うことができるようになります。



宇都宮市宝木2丁目 写真はイメージ  
広さは今の約2倍、冷蔵品も扱えます

引っ越し先が決まったからといっても、事務機器を取り揃えたり多少の内装のリニューアルが必要ということでお金が必要となります。寄付金を集めなくてはいけないので、通常業務と引っ越しと寄付集めに更に忙しくなりそうです。

地域包括支援センターや困窮者を支援している医療機関などと連携を組み、食品支援を行う相談窓口を宇都宮市内に段階的に増やしていきたいと思えます。

新しい倉庫は、今までの倉庫より広くなり食品の取扱量も増やせることができるので、達成することは難しいですが、食品製造企業や取扱企業から行政と連携しながら食品の受贈量を増やし、食品取扱量50tを達成しその次は100tを目指したいと思います。

## 安心してください 宇都宮中央での拠点あります

とちぎボランティアネットワークが宇都宮市中央2丁目（市役所の北側）に移転します。そちらにこれまでフードバンクうつのみやの特長であった総合相談支援をおこなう独立型社会福祉士事務所（とちぎVネットとFBうつのみやの共同事業）が入ります。フードバンクと併設し、食支援も継続しますので、今回の移転で拠点が2つになると考えていただければ幸いです。



宇都宮環状線外回り、ゼビオ左折650m



徳山 篤（本会理事長）

## 今月のSOS

栃木の困窮者の実情  
※FB利用者の状況を一部加工し、抜粋して掲載しています。



12月 165世帯（支援220回）  
1月 166世帯（支援231回）



12/1●A・Tさん女性60代・宇都宮市在住。  
3月に貰い事故。ケガをしたが、その時は気が動転してしまい人身事故での処理をしなかった。そのため車両以外の補償がなく、ケガの影響で退職することにもなり現在無職。元夫名義の家に無償で住んでいるので何とかやってきたが、ケガの影響で働けず、生活保護の申請をしてきた。⇒米5kg、食品5kg支援

12/1●Y.Mさん男性50代・宇都宮市内在住。コロナ以前から無職。貯金など崩して生活してきたが、底を尽いてしまい生活保護の申請に行きFBを紹介された。ハローワークで求職中。  
⇒パンなど調理不要食品2kg支援。



1/4●F.Tさん男性20代・宇都宮市内在住。彼女と2人暮らし。チームで転籍できるとのことで退職したが、自分だけ引き受けてもらえず無職になった。期待して待っていたため、失業手当の申請もしておらず、仕事も決まらず困ってしまい社協にお金を借りに行きFBを紹介された。ネット配信で知り合った同居の彼女はゲーム依存で働いてくれない。⇒米5kg食品7kg支援



1/17●Y・Mさん女性50代・宇都宮市内在住。両親と2人の息子との5人暮らし。アルバイトをしていたがうつで失業。両親の年金のみで暮らす低年金のため困窮。27歳、23歳の息子はニート。市役所に相談に行きFBを紹介された。⇒米10kg食品8kg支援

## 食品募集

賞味期限が1か月以上あり、常温保存ができる食品のご寄付をお願いします。家庭で食べる予定のないものや、製造や物流中に発生したエラー品、団体や自治体での備蓄品など「食べられるけど捨てられてしまう」食品（フードロス削減）。また、困窮により食品が購入できない人・世帯への支援のための食品（困窮者支援）をお待ちしております。お菓子の寄付も喜ばれます。

塙田事務所：火～土 10：00～18：00



認定NPO法人フードバンクうつのみや  
栃木県宇都宮市塙田2-5-1 共生ビル1階

☎ 028-622-0021 ☎ 028-623-6036  
URL <https://fbu2189.org>